過去に奨学生だった人は、過去の受付番号をすべて書いてください。
例：No.26-S1、No.25-S2、No.24-S3

学 生 願 書
＜医薬系＞

※受付番号を記入
番号がないものは選考外

（継続申請者 No.26 － S　　）半年間の継続希望

写真貼付のこと

願書を書いた日付を西暦で書いてください。

公益財団法人大塚敏美育英奨学財団
代表理事　大塚　一郎　殿　　月　　日

貴財団の奨学生として採用を希望します

秋入学、来年の秋卒業の2026年度奨学生※で、半年間の継続を希望する人はここに〇を付けてください。
※標準修業年限内に修了し、かつ進学しない人のみ対象

①	フリガナ			歳
	氏名		男	
	アルファベット表記			日
	母国語表記		国籍	
	Fa	，First name（名）　Middle name		

ここに書いたフリガナを申請システムの基本情報入力のフリガナ欄に入力してください。

応募時の、（数え年ではなく）満年齢を書いてください。

母国語で自分の名前を書いてください。

該当する研究分野に〇をつけてください。

② 分野（該当するものに〇を記入）	医学　・　歯学　・　薬学　・　工学			
③ 所属機関	大学院名／機関名	学部・研究科	学科・専攻	
	学年（該当する		指導教員名	
	博士前期（修士に該当） 博士後期（博士に該当） （4年制/5年制）博士課程			
	日本への入国年月	入学年月	卒業・修了予定年月	
	月	年　月	年　月	

留学のために最初に入国した年月を書いてください（一時的に帰国して再入国した入国年月ではありません）。

④ 学歴及び職歴（兵役も含む）	月	学歴（母国の最終学歴から記入）・職歴	
	～		

Q&Aの記入例を見て、空白期間がないように、母国の最終学歴から現在までの経歴を上から順に書いてください（日本語学校や職歴を含む）。

学部・研究科、学科・専攻も書いてください。

⑤ 外国人留学生担当部署及び担当者名	外国人留学生担当部署	担当者名
	課・センター	（フリガナ：　　）
	担当部署（担当者）の連絡先電話番号	担当者メールアドレス
	―　　―	

⑥ 本人現住所	〒　　－		
	最寄り駅（徒歩圏内に駅がない場合は最寄りバス停）	線　　駅（バス停）	
	自宅　・　学寮　・　アパ	〕	

最寄りの駅の路線と駅名を書いてください。
自宅⇔駅が離れていて歩ける距離ではない人は、利用するバスの路線とバス停を書いてください。

⑦ 母国の住所	〒　　－	
	TEL.　　－　　－	

⑧家族構成（父母・配偶者・子・兄弟姉妹）

氏　名	続柄	年齢	勤務先/学校名	自宅住所
				TEL.
				TEL.
				TEL.
				TEL.
				TEL.
				TEL.

⑨ 配偶者の収入	※以下は配偶者がいる場合のみ記入	
	配偶者の奨学金受給の有無	有　・　無
	支給団体名： （月額・年額　　円 / 受給期間：　　年　　月 ～　　年　　月）	
	給与（アルバイト等も含む）	円/月　（職種：　　）

⑩	生活費	家賃	生活費（食費・光熱費等）※授業料・家賃は除く
			円/月
⑪	収入等	レバイト、TA、RA等）	
		有 ・ 無	） 時間/週 ）
		有 ・ 無	）
		有 ・ 無	名称: 月額・年額　　年　月 ～　年　月）
		その他収入（児童手当、貯金の取り崩し等もここに書くこと）	
		円/月　（内容・　　）	
⑫	授業料減免	現在	ない
		来年4月～の状況	不合格 申請予定なし ・ 授業料免除制度なし ・ 制度はあるが申請資格なし
⑬	学業面	週に何日授業がありますか？	（ 対面・オンライン・両方 ）　日
		主に授業がある/研究をするのはいつですか？	昼間 ・ 夜間 ・ 半々
		週に何日通学しますか？（授業・研究を含	日
		担当教員とは週に何回面談しますか？	回
		平均して何時～何時ま　研究室）にいますか？	時 ～　時
		有	～　年　月）
		過去の	／ 受給期間
		名称: （月額・年額　　円 / 受給期間:　年　月 ～　年　月）	
⑭	現在の奨学金・研究助成金併願状況	申請先 ／ 申請中・確定 ／ 月額・年額（○で囲む）	
		名称: （申請中・確定 ／ 結果発表:　月　日） （月額・年額　　円 / 受給　月）	
		名称: 日） （月額・年額　　円 / 受給期間　年　月 ～　年　月）	
⑮	過去の奨学金受給実績（当財団の実績も記入すること）	名称 ／ 月額・年額（　囲む） ／ 受給期間	
		名称: （月額・年額　　円 / 受給期間:　年　月 ～　年　月）	
		名称: （月額・年額　　円 / 受給期間:　年　月 ～　年　月）	

家賃や授業料を除いた毎月の生活費を書いてください。

ここには毎月の収入と支出を書いてください。家賃や生活費を払っているのに収入がないなど、どのように生活費をまかなっているのか読み取れない場合は選考対象外です。貯金を取り崩して生活費にあてている場合は「その他収入」欄に書いてください。

現在と来年4月以降の減免状況を書いてください。あてはまるものがない場合は、空いているところに現状を書いてください。授業料には1年間の通常の授業料を、自己負担額には自分が負担する授業料（例：前期〇〇円、後期未定）を書いてください。自己負担額が未定の人は「未定」と書いてください。

どのように授業を受けているか〇をつけてください。

【経営系の申請者のみ】
研究テーマについて相談したり、指導をお願いしている指導教員や他の教員と、週に何回くらい面談するか書いてください。

過去に受給していた奨学金のうち、直近の奨学金を2つ書いてください。

※アルバイト等の収入や研究助成金の受給は合否に影響はありません。ただし収入と支出の明細が記入されていない、又は合理性に欠けると判断される場合は選考対象外となりますので、現状を正確に記入してください。

㉑ 研究について、この1年の進捗と来年の研究計画

昨年からの進展、研究目標の達成状況、来年の研究計画※について、失敗したこと、難しかったことを含め具体的に書いてください。

※半年間の継続を希望する人は「修了までの研究計画」

1ページ目

研究タイトル

半年間の継続を希望する人は、昨年からの進展、研究目標の達成状況、修了までの研究計画について書いてください。

句読点を含めて800字以内で具体的にまとめること。（字数制限を超

。）

400

460字(次ページへ続く)

● 2026年11月から2028年3月までの期間で学会発表、論文投稿の予定があればそれぞれ箇条書きで記載してください。予定がない場合は「なし」と記載の上、提出のこと。予定の有無にかかわらず、右の欄に指導教員から確認の署名をもらうこと。このページの提出が場合は選考対象外。

指導教員署名欄

＜発表の場合＞
応募予定の国内学会/国際学会、 有無、予定の発表タイトル、学会名、開催日、場所、口頭発表/ポスター発表を書いてくださ

＜投稿済の論文が既にあり
和文誌/英文誌名、投 を書いてください。（論文誌

＜これから論
投稿予定の和 線を引くこと）、論文

※国際学会、英文誌

【医薬系の申請者のみ】
学会発表や論文投稿の予定がある人は、
それぞれ箇条書きで書いてください。
予定がない人は「なし」と書いてください。
予定の有無にかかわらず、必ず推薦状を書いていただいた指導教員（願書の1ページに書いた指導教員も同じであること）からサインをもらってください。このページは抜かず、願書と一緒に（8ページと9ページの間に入れて）提出してください。

例1） 国内学会、査読あり、「発表タイ 、神戸、口頭発表

例2） The Journal of ○○, 2026 Dec, Author1/Author2/Author3, □□ of △△ Disease, Under Review

● 学会発表、論文投稿等の実績と予定

※学術誌論文の場合は「著者名」「タイトル」「雑誌名」「巻」「掲載ページ」「発行年（西暦）」「査読の有無」「掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）」を書いてください。著者が複数の場合は全員記入し、自分の名前に下線を引くこと。

※投稿済で結果が未定のものについては、投稿した年月を記載し、（投稿中）と明記してください。

※学会の場合は「国内学会/国際学会」「学会名」「口頭発表/ポスター発表」「発表タイトル」「発表年月日」「場所」「査読の有無」を書いてください。

2026年11月までの実績をすべて記入してください。誌名等の詳細は下の詳細欄に箇条書きで書いてください。このページが抜けている場合は選考対象外。

例） 国内学会、「学会名」、ポスター発表、「発表タイトル」、2026年9月6日、仙台、査読なし

【経営系の申請者のみ】
学会発表や論文投稿の実績がある人は、箇条書きで書いてください。
実績がない人は「なし」と書いてください。
実績がなくてもこのページは抜かず、願書と一緒に（8ページと9ページの間に入れて）提出してください。

願書記入日以降～2027年の予定を記入してください。学会の場合は「応募中か採択済か」、論文の場合は（投稿予定）と書いてください。（投稿を予定している年月も書くこと）

例1） 国内学会、「学会名」、口頭発表、「発表タイトル」、2027年2月14日、大阪、査読あり（応募中）

例2） 名前1、名前2、「△△についての検討」、査読なし（2027年1月投稿予定）

【経営系の申請者のみ】
学会発表や論文投稿の予定がある人は、箇条書きで書いてください。
予定がない人は「なし」と書いてください。
予定がなくてもこのページは抜かず、願書と一緒に（8ページと9ページの間に入れて）提出してください。